

8-13 平成 24 年度 受賞・栄誉等一覧

- Satoshi Maeda: The Chemical Society of Japan Award for Young Chemists,
“Development of Automated Reaction Path Search Methods for Elucidation of Unknown Reaction Mechanisms”, The Chemical Society of Japan, Mar, 2013
- Yu Harabuchi: Best Poster Prize,
28th Symposium on Chemical Kinetics and Dynamics,
“Theoretical Study on Vibrational Spectra and Photoisomerization of Trans-Azobenzene”, Jun, 2012
- Yu Harabuchi: 14th ICQC Poster Prize,
“Theoretical Study on Photoisomerization Mechanism of Trans-Azobenzene”,
ICQC, Jun, 2012
- 原 潤 祐: 日本化学会北海道支部優秀講演賞、
「トランスアゾベンゼンの光異性化機構に関する理論的研究」、
日本化学会北海道支部（平成 24 年 8 月）
- Ryohei Uematsu: Outstanding Presentation Award,
The 4th Hokkaido University Sustainability Research Poster Contest,
“Systematic Investigation into the Mechanism of Vinylogous Mannich-Type Reaction with 2-Siloxyfuran Using Automated Reaction Path Search Methods”,
Hokkaido University, Oct, 2012
- 新 井 岳: 第 6 回分子科学討論会分子科学会優秀ポスター賞、
「チミン分子における溶液内超高速無輻射失活の QM/MM-MD シミュレーション」、分子科学会（平成 25 年 9 月）
- 池田勝佳: 平成 24 年度北海道大学研究総長賞、北海道大学（平成 25 年 2 月）
- Fumika Nagasawa: Best Poster Prize Winner,
63rd Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry,
“In-situ Polarized Surface-Enhanced Raman Scattering measurement on a Small Number of Molecules”, International Society of Electrochemistry, Aug, 2012
- 内山沙里: 化学系学協会北海道支部 2012 年冬季研究発表会優秀ポスター賞、
「Pd ナノ構造への水素吸蔵を利用したプラズモン共鳴制御」、
日本化学会北海道支部（平成 25 年 1 月）
- 松本千明: 優秀ポスター賞、
「アリーールホウ素置換基を有するルテニウム(II)ポリピリジル錯体の低温領域における二重発光挙動」、
第 24 回配位化合物の光化学討論会（平成 24 年 8 月）
- Yuanyuan Kang: Poster Award,
2012 HU – NU – SNU – NIMS/MANA Joint Symposium,
“Efficient Electron Transfer Quenching of a Novel Tricarbonyl Rhenium(I) Having an Arylborane Charge Transfer Unit by Electron Donors, Dec, 2012

- ・ 吉田雅紀: 日本化学会北海道支部奨励賞、
「第一級アミノ酸およびその塩を利用する不斉有機触媒反応の開発」、
日本化学会北海道支部（平成 25 年 1 月）
- ・ 梅村亮介: 第 15 回ヨウ素学会シンポジウムポスター賞、
「新規フッ素化剤 IF₅-ピリジン-HF を利用したポリフルオロメチル化反応
の開発」、ヨウ素学会（平成 24 年 9 月）
- ・ 梅村亮介: 第 2 回フッ素化学若手の会優秀ポスター賞、
「新規フッ素化剤 IF₅-ピリジン-HF を利用したポリフルオロメチル化反応
の開発」、日本フッ素学会（平成 24 年 9 月）
- ・ 布施ちあき: 第 2 回フッ素化学若手の会優秀ポスター賞、
「新規フッ素化剤 IF₅-Pyridine-HF を利用した芳香環への
トリフルオロメチル基の導入」、日本フッ素化学会（平成 24 年 9 月）
- ・ 片山朝陽: 電気化学会創立 80 周年記念大会ポスター賞、
「アルキンをアクセプターとして用いる電解還元条件下に発生した
アリーラジカルの環化-カルボキシル化反応」、
電気化学会（平成 25 年 3 月）
- ・ 久保田浩司: 第 59 回有機金属化学討論会ポスター賞、
「銅(I)触媒によるアルキルおよびアルケニルハライドへのホウ素化反応」、
近畿化学協会（平成 24 年 10 月）
- ・ 黒野暢仁: 平成 24 年度北海道大学研究総長賞、北海道大学（平成 25 年 3 月）
- ・ Masaya Sawamura: 2012 Asian Core Program Lectureship Award,
“Site Selective Borylation of Unactivated Internal C(sp³)-H Bonds Catalyzed by
Rh or Ir Complexes with Silica-Supported Monophosphine Ligands”, Dec, 2012
- ・ 岩井智弘: 第 29 回井上研究奨励賞、
「イリジウム錯体触媒を用いるカルボニル化合物の高効率分子変換反応」、
井上科学振興財団（平成 25 年 2 月）
- ・ 長尾一哲: 第 24 回万有札幌シンポジウム ベストポスター賞、
「銅触媒によるキラルリン酸アリル類とアルキルボランの
立体分岐型カップリング反応」、
万有生命科学振興国際交流財団（平成 24 年 7 月）
- ・ 川守田創一郎: 第 59 回有機金属化学討論会 ポスター賞、
「シリカ担持トリアリールホスフィン-Rh 触媒による
窒素隣接 C(sp³)-H 結合のホウ素化反応」
近畿化学協会有機金属部会（平成 24 年 9 月）
- ・ 内村康人: 第 23 回基礎有機化学討論会ポスター賞、
基礎有機化学会（平成 24 年 9 月）
- ・ 小林広和: 第 111 回触媒討論会若手優秀講演賞（討論会 B）、
「活性炭触媒によるセルロースの加水分解反応」、
触媒学会（平成 25 年 3 月）

- ・石戸信弘: 第 52 回オーロラセミナー優秀発表賞、
「中間体であるギ酸の分解に着目した二酸化炭素の水素還元」、
触媒学会 (平成 24 年 8 月)
- ・藪下瑞帆: 第 111 回触媒討論会優秀ポスター発表賞、
「炭素触媒による非可食バイオマス加水分解反応」、
触媒学会 (平成 25 年 3 月)
- ・小山靖人: 平成 24 年度東工大挑戦的研究賞、
「ロタキサン架橋点を有するメカノクロミックエラストマーの合成と
特性評価」東京工業大学 (平成 24 年 9 月)
- ・小山靖人: 第 12 回 CERI 最優秀発表論文賞、
「高分子におけるロタキサン連結がもたらす効果」
日本ゴム協会 (平成 24 年 11 月)
- ・李 コウ: 第 47 回高分子学会北海道支部冬期研究発表会優秀講演賞、
“Synthesis and Structure of π -Stacked Polydibenzofulvene Derivative with
Improved Solubility”、高分子学会北海道支部 (平成 25 年 1 月)
- ・上田 渉: 石油学会学会賞 (学術部門)、
「構造ユニットの高次制御による酸化反応用複合酸化物触媒の開発」
(平成 24 年 5 月)
- ・石川理史: 優秀ポスター賞、
「界面活性剤を添加して合成した斜方晶 Mo_3VO_x の低級アルカン選択
酸化活性」、
第 45 回酸化反応討論会実行委員会 (平成 24 年 11 月)
- ・増田隆夫: 平成 24 年度学会賞 (学術部門)、
「含水バイオマス廃棄物からの化学品生成触媒プロセスに関する研究」、
触媒学会 (平成 25 年 3 月)
- ・八木太一: 優秀発表賞、
「可溶性・接触分解反応プロセスによるリグニンからの有用化学物質製造」、
触媒学会北海道支部 (第 52 回オーロラセミナー) (平成 24 年 8 月)
- ・田中久美子: 優秀講演賞、
「 $\text{TiO}_2\text{-ZrO}_2$ 系触媒を用いた過熱水蒸気雰囲気下における重質油の分解
軽質化」、化学系学協会北海道支部 2013 年冬季研究発表会 (平成 25 年 1 月)
- ・Mukai R. Shin, Taihei Takanohashi, Aiko Eguchi, and Isao Ogino:
Poster Award,
22nd International Symposium on Chemical Reaction Engineering,
“Establishment of a 3 Dimensional Photocatalytic Reaction Field Using
Monolithic Microhoneycombs”, May 2012
- ・吉田誠一郎: 第 22 回化学工学・粉体工学研究発表会学術奨励賞、
「12-モリブドリン酸三アンモニウムを固定化した
シリカマイクロハニカムによるセシウムの連続分離」 (平成 25 年 2 月)

- ・ 芳田嘉志: 優秀発表賞、
「Pt/TiO₂触媒によるニトロスチレン水素化—結晶子径とNドープの影響—」、第44回化学工学会秋季大会（平成24年9月）
- ・ Yuuki Mochizuki, Naoto Tsubouchi, Yohei Ono, and Kazuya Uebo:
Honorable Mention Technical Poster,
The 29th Annual International Pittsburgh Coal Conference,
“Effects of Nitrogen and Sulfur on Coal Fluidity during Carbonization”,
Dec, 2012
- ・ 張 浩徹: 日本化学会北海道支部研究奨励賞、
「ノンイノセント型分子の外場応答性に基づく化学機能の創出」
（平成25年1月）
- ・ 中島悠希: 優秀講演賞、
「有機半導体結晶表面への選択的キャリア注入」、
日本化学会北海道支部（平成24年10月）
- ・ 横倉聖也: 分子科学会優秀講演賞、
「Anthracene - TCNQの動的電荷移動相互作用と構造相転移」、
第6回分子科学討論会2012（平成24年10月）
- ・ Naonobu Shimamoto :The Polymer International Poster Awards,
Gel Symposium,
“Fabrication of Metal Thin Film Micro Pattern on Hydrogels for Photonic Applications”, Oct, 2012
- ・ 伊與直希: 第47回高分子学会北海道支部研究発表会優秀ポスター賞、
「光応答性金ナノ粒子ベシクルによる薬剤放出」、
高分子学会北海道支部（平成25年1月）
- ・ 日夏幸雄: 日本希土類学会賞、
「希土類無機化合物の多彩な構造とその磁氣的性質の解明」、
日本希土類学会（平成24年5月）
- ・ 平野佑佳: 平成24年度優秀発表賞、
「ブラウンミラーライト型Ca₂AlMnO_{5+δ} (δ=0~0.5)の顕著な酸素吸収放出に伴う構造変化と酸素濃縮への応用」、
日本セラミックス協会東北北海道支部（平成24年11月）
- ・ 植田あき: 優秀発表賞、
「透光性Gd₂Si₂O₇:Ce多結晶プレート作製のシンチレーション特性」、平成24年度日本セラミックス協会東北北海道支部研究発表会
（平成24年11月）
- ・ Shosei Kubota: Best Poster Award,
10th International Conference of Nano and Molecular Electronics 2012,
SStructural Control of Graphene Edges by Electrochemical Etching” Dec, 2012

- ・柴田智広: 優秀発表賞
「インプリント法を用いた長距離伝搬型プラズモン回折格子の作製」、
日本セラミックス協会東北北海道支部（平成 24 年 11 月）
- ・幅崎浩樹: 電気化学会学術賞、
「機能性非平衡物質の創製と界面電気学プロセスの解析」、
電気化学会（平成 25 年 3 月）
- ・瀬尾眞浩: 電気化学会功績賞、電気化学会（平成 25 年 3 月）
- ・藤井隆志: 表面技術協会進歩賞、
「斜め堆積/アノード酸化プロセスによる超撥水・超撥油表面の創製」、
表面技術協会（平成 24 年 12 月）
- ・掛田 興: 第 29 回 ARS 伊豆長岡コンファレンス優秀ポスター賞、
「多孔質アノード酸化アルミナを鋳型とする窒素含有
カーボンナノファイバーの合成とその酸素還元電極特性」、
金属のアノード酸化皮膜の機能化部会（ARS）（平成 24 年 12 月）
- ・Takayuki Nakanishi: JCSJ, Excellent Paper Award,
“Fabrication of Eu:SrAl₂O₄-Based Glass Ceramics Using Frozen Sorbet Method”,
The Ceramic Society of Japan, Jul, 2012
- ・Tomoki Ohkubo: Student Poster Award,
“Luminescent Eu(III) Complex with asymmetric coordination structure by
Monodentate Pphosphineoxide Ligands”,
18th International SPACC Symposium, Sug, 2012
- ・Yu Takabatake: Poster Award,
“Grain-Dependent Passivity of Iron in Sulphuric Acid Using
Micro-Capillary Cell”,
9th International Symposium on Electrochemical Micro & Nanosystem
Technologies (EMNT 2012), Aug, 2012
- ・宮田康平: 優秀学生発表賞、
「ホスフィンオキシド配位子を有する希土類配位高分子の発光の
温度依存性」、2012 年光化学討論会（平成 24 年 9 月）
- ・大久保智樹: 優秀講演賞、
「単座ホスフィンオキシド配位子への置換基導入による Eu(III)錯体の
発光特性制御」、
化学系学協会北海道支部 2013 年冬季研究発表会（平成 25 年 1 月）
- ・角五 彰: 平成 24 年度文部科学大臣表彰若手科学賞、
「生体分子モーターを用いた ATP 駆動型運動素子の研究」
（平成 24 年 4 月）
- ・伊勢田一也: 学生講演賞、日本化学会第 92 春季年会、（平成 24 年 4 月）
- ・石渡拓己: 優秀講演賞（産業）、日本化学会第 92 春季年会、（平成 24 年 5 月）
- ・Kazuya Iseda: Travel Award, GELSYMPO2012, Oct, 2012

- ・ 古川雄基: 優秀ポスター賞、
高分子学会第 47 回北海道支部研究発表会（平成 25 年 1 月）
- ・ Keisuke Fugane Award for Encouragement of Research in Materials Science,
“Structural Characterization of Interface between Pt and Ce Oxide Layer in
Pt-CeOx Thin Film Electrode for Polymer Electrolyte Fuel Cell Application”
IUMRS-ICEM 2012, Sep, 2012
- ・ 清田雄平: 優秀ポスター賞、
「PPM1Dホスファターゼの特異的ループおよびC末端ドメインの
酵素活性への影響」、
第49回日本生化学会北海道支部例会、日本生化学会北海道支部
（平成24年7月）
- ・ 小境夕紀: 優秀講演賞、
「PPM1Dホスファターゼの過剰発現による核小体タンパク質
Nucleophosminのリン酸化異常」、
第49回日本生化学会北海道支部例会、日本生化学会北海道支部
（平成24年7月）
- ・ Jose Isagani Belen Janairo:
優秀講演賞、
“Formation of Palladium Nanoparticles by Oligomeric Biomineralization Peptide
via p53 Tetramerization Domain”,
平成24年度日本化学会北海道支部夏季研究発表会、（平成24年9月）
- ・ Tatsuya Sakaguchi: 49th Japanese Peptide Symposium Good Stone Award,
“Silver Nanocrystals Formed by Oligomeric Biomineralization Peptide via p53
Tetramerization Domain”,
The Japanese Peptide Society, Nov, 2012
- ・ Yukari Sekine: Poster Award,
The 22nd Symposium on the Role of Metals in Biological Reactions,
Biology and Medicine,
“Functional Analysis and Characterization of HutZ from *Vibrio cholera*”,
Division of Physical Sciences, The Pharmaceutical Society of Japan, Jun, 2012
- ・ 関根由可里: 第 49 回日本生化学会北海道支部例会ポスター賞、
「コレラ菌由来 HutZ によるヘム分解反応と活性中心周辺の構造」、
日本生化学会北海道支部（平成 24 年 7 月）
- ・ 阿部礼佳: 優秀ポスター賞、
「電気化学マイクロ分析デバイスにおける流体力学的フォーカシング
システムの応用」、日本分析化学会北海道支部（平成 24 年 7 月）
- ・ 南 篤志: 第 54 回天然有機化合物討論会奨励賞、
「イオノフォアポリエーテル生合成マシナリーの解明」、
第 54 回天然有機化合物討論会（平成 24 年 9 月）
- ・ 溝口玄樹: 第 102 回有機合成シンポジウム優秀ポスター賞、
「骨格改変戦略によるインドールアルカロイド類の迅速合成」、
有機合成化学協会（平成 24 年 11 月）

- 吉村文彦: 田辺三菱製薬研究企画賞、
「 α -シアノカルバニオンの付加反応を基軸とする四級不斉炭素構築法の開発と天然物合成」、有機合成化学協会（平成25年1月）
- Keiji Tanino: Hokkaido University President's Award for Research Excellence 2013,
“Total Synthesis of Solanoeclepin A”, Hokkaido University, Mar, 2013
- 谷野圭持: 第30回学術賞、
「新しい縮環骨格構築法を基盤とする高次構造天然物の全合成」、
日本化学会（平成25年3月）
- 花田良輔: 日本化学会第92春季年会学生講演賞、
「高次付加環化反応を鍵とするタキサン骨格構築法」、
日本化学会（平成24年4月）
- 平松孝啓: 第24回万有札幌シンポジウム Best Poster 賞、
「ツビフェラル A の全合成研究」、
第24回万有札幌シンポジウム組織委員会（平成24年7月）
- 大澤 歩: 化学系学協会北海道支部2013年冬季研究発表会優秀講演賞、
「機能性蛍光分子トリアザペンタレンの開発と応用」、
化学系学協会北海道支部2013年冬季研究発表会実行委員会
（平成25年2月）
- Kosuke Makiguchi: Poster Award,
“Synthesis of Three-Armed Star Poly(ϵ -caprolactone) via Ring-Opening
Polymerization and Click Reaction”, SPACC, Aug, 2012
- Daichi Suemasa: Poster Award,
“Fabrication of Biodegradable Porous Film Using Block Copolymer consisting of
Poly(n-hexyl isocyanate)”, SPACC, Aug, 2012
- 太田茂樹: 優秀講演賞、
「グループトランスファー重合による二官能性アクリルアミドモノマーの
選択重合」、
日本化学会北海道支部（平成24年8月）
- 高田健司: 優秀ポスター賞、
「有機分子触媒を用いたアクリル系モノマーのグループトランスファー
重合」、
新学術領域研究「有機分子触媒による未来型分子変換」
（平成24年10月）
- Takuya Isono: The Best Poster Award,
“Synthesis and Morphological Behavior of AB_n-type Miktoarm Star Polymers
Composed of Maltoheptaose and Polycaprolactone”, JKKS, Nov, 2012
- 宋 育陽: 学生会員奨励賞（日本農芸化学会北日本支部）、
「コリネ菌を利用したプラスチック生産微生物工場の開発」
（平成24年11月）

- ・ 宋 育陽: 大塚賞、北海道大学（平成 25 年 3 月）
- ・ 佐藤康史: 生物工学学生優秀賞、
「骨髄間葉系幹細胞を用いた移植用高品質軟骨様組織作製法の開発」、
日本生物工学会（平成 24 年 10 月）